

- 沖縄で今、何が起きているのか—排外主義への危機感、二重の差別
  - ▽ 米軍基地建設強行策、南西諸島軍事強化
  
- 物理的差別—政府が言う「負担軽減」の欺瞞
  - ◎ 沖縄問題の本質＝基地の機能強化と永久固定化／歴史の連続性
  - ◎ 「負担」の本質＝有事の戦場、平時の人権侵害→命や尊厳の問題
  - ☆ 沖縄の「負担」を例えれば、戦争のトラウマ（心の傷）に刺さるナイフ
  
- 人種・排外主義的差別＝本質を問わない政治・メディア／強権・隠蔽・黙殺
  - 沖縄報道；海兵隊を問わない／日米関係至上主義／地域問題に矮小化
  - 機動隊員の「土人」「シナ人」発言と、それは差別ではないと閣議決定
  
- 沖縄はなぜ今、自己決定権か—キャンペーン報道の意図；縦糸・横糸
  - 建白書と各種選挙。ないがしろにされてきた民意
  - 国際法で定める「自己決定権」とは
  - 歴史から「主権」の再発見；3条約、戦前の植民地・沖縄の教訓
  - 国際社会から見た沖縄；米国の「謝罪」、先住民論、スコットランドモデル
  - 沖縄の闘いの変容—復帰運動とアイデンティティーの変容
  
- 直近の世論調査に見る沖縄の自己決定権
  - 資料から
  
- 結論的提起；「国益」の見直し＝多様な日本社会の再考を